

教科	家庭科	学年	第 3 学年
----	-----	----	--------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A 家族・家庭生活 2 幼児の生活と家族 ・幼児のころと今の自分 ・幼児の体の発達 ・幼児の心の発達 ・発達にとってのおとなの役割 ・遊びが必要なわけ ・遊びを支える環境	5	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の成長を振り返り、幼児期への関心を持つようにする。 ・幼児の身体の発育について個人差があることを理解する。 ・幼児の言語・認知・情緒・社会性などの発達について理解する。 ・子どもが育つ環境としての、家族や周囲の大人の役割について理解する。 ・幼児の遊びの意義を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人の成長や生活は家族や周囲の人に支えられていることを理解する。 ・幼児の身体の発達について理解する。 ・言語・認知・社会性など科関連し合って幼児の心の発達に繋がっていることが理解している。 ・子どもが育つ環境としての家族や周囲の大人の役割について理解する。 ・おもちゃについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の成長を振り返るとともに、幼児期に関心を向ける。 ・基本的生活の習得の手立てを考えている。 ・遊びの意味がわかる。 ・遊びの安全安心を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の成長を支える場として幼児の身体の発達を理解する。 ・自分の経験から思い出し積極的に考え発表する。
「おもちゃの製作」	5	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児のおもちゃについて理解し、製作する。 ・伝承遊びのおもちゃ、お手玉などについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝承遊びについて理解する。 ・おもちゃの製作手順等について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お手玉遊びを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お手玉遊びを考えながら実践する。
4、家庭生活と地域のかかわり	4	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活と地域での活動 ・多様な人びとがくらす地域 ・地域に暮らす高齢者 ・高齢者とのかかわり 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民との交流や地域について理解する。 ・高齢者と関わる際に尊厳の念をもって協働することの大切さを理解している。 ・介助の方法について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でどんなかかわりができるか考え話し合い具体的に例をあげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場や気持ちを想像しながら、相手の気持ちを大切にすることを考える。 ・地域から期待されている役割について自分事として考える。

令和6年度 評価規準

幼児のおやつ	3	・幼児のおやつの特徴を知る。	・幼児のおやつについて理解し調理が適切にできる。	・おやつの調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている	・おやつの調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
--------	---	----------------	--------------------------	---	---